２０２６年１１月海洋観測結果について

１０月３０日及び１１月５日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」により表1、図1に示す観測点で海洋観測を実施しました。調査結果は当センターホームページ（https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810）に掲載するとともに、沿海漁協へファクシミリで通知します。

表1　観測定点

	調査点	海底水深	経度	緯度
赤碕ライン	ST-1	16m	133.41	35.3100
	ST-2	50m	133.40	35.3430
	ST-3	70m	133.40	35.3736
	ST-4	95m	133.40	35.4340
	ST-5	185m	133.40	35.4805
長尾鼻ライン	ST-6	185m	134.00	35.4300
	ST-7	95m	134.00	35.4000
	ST-8	70m	134.00	35.3700
	ST-9	50m	134.00	35.3400
	ST-10	13m	134.00	35.3200

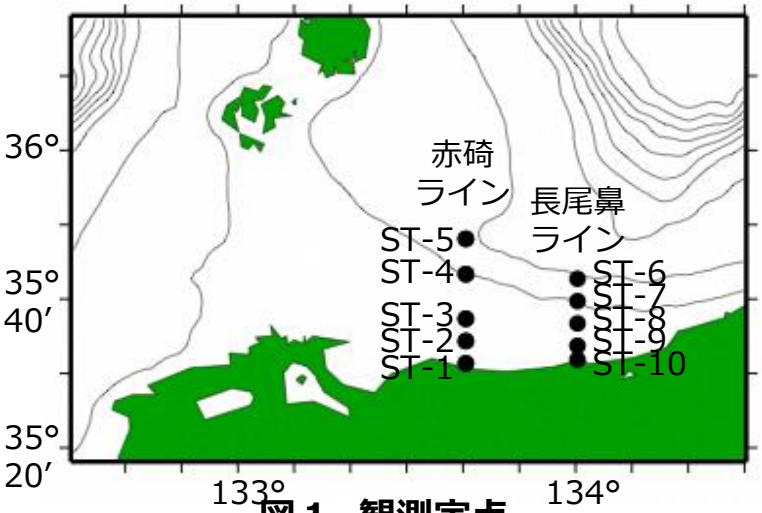


図１．観測定点

【鉛直分布図】

赤碕ライン、長尾鼻ラインともに表面水温は22℃台となりました。赤碕ライン、長尾鼻ラインともに前月から2℃下がりました。

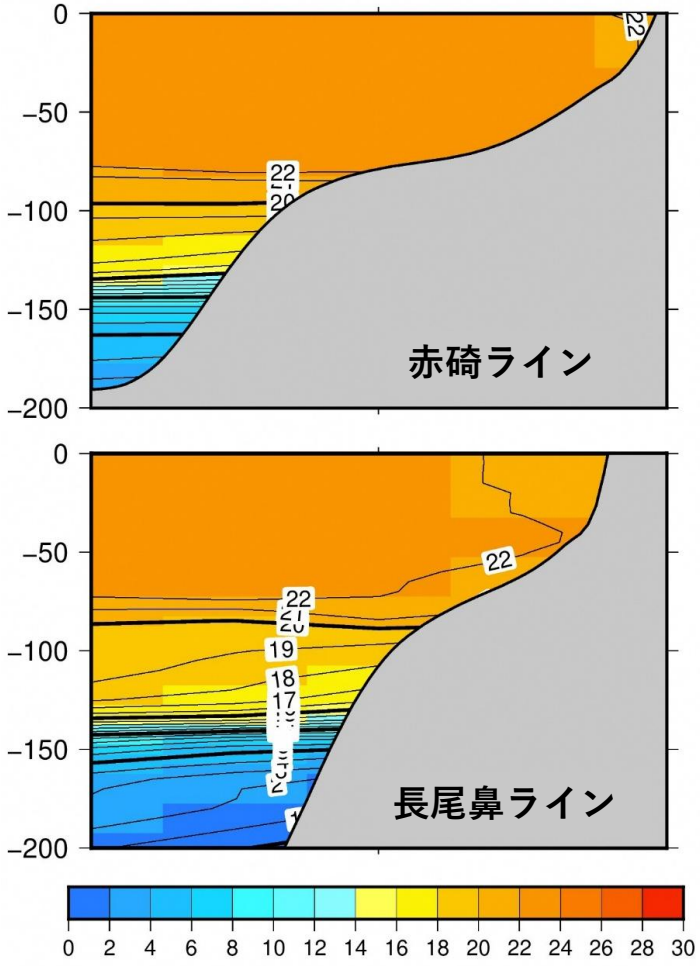


図２　鉛直分布図（海水温の単位：℃）

【水深帯別の比較】
赤碕ラインでは、0mの水温は22.6℃で、2010～2025年平均を1.8℃上回りました。水深30mで1.4℃、水深50mで1.9℃、90mで2.3℃平年を上回りました。

長尾鼻ラインでは、0mの水温は22.0℃で、平年を1℃上回りました。また、水深30mで0.8℃、水深50mで1.4℃、90mで1.6℃平年を上回りました。

両ラインとも全層で平年より高く、特に赤碕ラインの水深90mでは、平年差が+2.3℃と比較的大きく、深い層で高水温がみられました。今後も、表層の水温変化だけでなく、深層を含めた水温の推移に注意が必要です。

表２　赤碕及び長尾鼻ラインの１１月平均水温

調査定線	赤碕ライン（133° 40'）				長尾鼻ライン（134° 00'）			
水深帯	0m	30m	50m	90m	0m	30m	50m	90m
2026年	22.6	22.8	22.9	20.5	22.0	22.1	22.2	19.5
前年	20.4	20.8	20.8	17.3	20.8	21.1	19.8	18.1
2010-25年平均	20.8	21.4	21.0	18.2	21.0	21.3	20.8	17.9
平年差	1.8	1.4	1.9	2.3	1.0	0.8	1.4	1.6